

日本写真測量学会令和3年度年次学術講演会
プログラム（オンライン開催）

開催日時：

令和3年5月20日（木） 10時30分～16時30分 学術講演会・ベンダーフォーラム
16時45分～17時30分 第60回定時総会
5月21日（金） 9時30分～13時10分 学術講演会
13時20分～14時00分 特別講演 「3D都市モデルによる都市の情報基盤化とデータ駆動型まちづくりへの活用」
瀬戸 寿一 氏（東京大学空間情報科学研究センター 特任講師）

参加費： 会員 2,000円 非会員 3,000円 学生 2,000円（会員・非会員共）（いずれも論文集代含む）

第1日目 5月20日（木）

10:30 - 10:40

開会のあいさつ

会長 近津 博文

第1会場	
セッションA 災害・地殻変動 司会：山本 彩（RESTEC）	
10:45 - 11:05	A-1 TerraSAR-X画像を活用した都市部における面的な地盤変動モニタリングの検証 ○楠瀬智也・須崎純一（京都大学）
11:05 - 11:25	A-2 東日本大震災の再検証 ○村井俊治（地震科学探査機構）
11:25 - 11:45	A-3 AIを用いた災害時の被災総額早期検知に関する研究 ○後藤真太郎・青木和昭・小谷野郁弥（立正大学）・その他5名
11:45 - 12:05	A-4 UAVを用いた空中写真による災害時の被災箇所自動検出に関する研究 ○青木和昭・後藤真太郎（立正大学）・酒井千富（測設）・その他1名
12:05 - 12:25	A-5 A METHOD TO ENHANCING AND NOISE FILTERING OF SAR IMAGE FOR OFFSHORE OIL SLICKS MONITORING ○Amila KARUNATHILAKE・Makoto OHASHI・Shin-Ichi KANETA（Asia Air Survey Co., Ltd.）・その他1名

第2会場	
セッションC 点群処理 司会：間野 耕司（パスコ）	
10:45 - 11:05	C-1 対応点間のトポロジーを制約条件とする低テクスチャ領域の点群生成 ○山口友一朗・中川雅史（芝浦工業大学）
11:05 - 11:25	C-2 地上型3Dレーザスキャナの反射強度値による戦災樹木の焼焦げ跡の抽出及び可視化 ○古賀大誠・國井洋一（東京農業大学）
11:25 - 11:45	C-3 点群データを用いた造園空間に対する時系列変化の抽出 ○館川龍希・國井洋一（東京農業大学）
11:45 - 12:05	C-4 UAV-LiDARにおける樹幹計測効率の定量化 ○星川健史（静岡県立農林環境専門職大学）・矢嶋 準・ザン ペイイー（ヤマハ発動機）・その他2名
12:05 - 12:25	C-5 RTK-GNSS測位を利用したスキャン列間が疎なLiDAR点群の逐次統合 ○中川雅史（芝浦工業大学）・齋藤一男（イームズロボティクス）・三代雅博（渡辺エンジニアリング）

12:25 - 13:30

昼食

13:30 - 15:00	ベンダーフォーラム 司会：中西 芳彦（国際航業）
---------------	--------------------------

15:00 - 15:10

休憩

セッションB GNSS 司会：武田 浩志（国際航業）	
15:10 - 15:30	B-1 みちびきを活用した電子国土基本図（地図情報）更新技術の検証 ○片山理佐子・宮之原洋・柴田光博（国土地理院）・その他1名
15:30 - 15:50	B-2 国土地理院のオープンイノベーションによる3次元地図試作 ○澤可那子・笹川 啓・片山理佐子（国土地理院）・その他2名
15:50 - 16:10	B-3 RTK-GNSS精密測量システムを使用した学内案内システムの開発 ○那須仁予・新村太郎（熊本学園大学）
16:10 - 16:30	B-4 安価な受信機とインターネットを使用したローカル・エリアRTK-GNSS精密測量システムの構築と検証 ○新村太郎・那須仁予（熊本学園大学）

セッションD 画像計測 司会：中野 一也（朝日航洋）	
15:10 - 15:30	D-1 開口亀裂の広域スクリーニングのためのエッジ分類オペレータの開発 ○木邨直人・山口友一朗・中川雅史（芝浦工業大学）・その他2名
15:30 - 15:50	D-2 IMUステレオカメラを用いたVisual Odometryの性能検証 ○尾崎 凱・栗田航貴・中川雅史（芝浦工業大学）・その他2名
15:50 - 16:10	D-3 異なる撮影日の写真を用いたオルソ画像作成について ○大隣昭作（福岡大学）
16:10 - 16:30	D-4 斜め往復UAV撮影に基づく標定点レスSfMにおける撮影方法・解析設定の影響 ○神野有生（山口大学）・松岡祐仁（フジタ）・大津勇貴（山口大学）・その他2名

16:30 - 16:45

休憩

16:45 - 17:30	日本写真測量学会・第60回定時総会
---------------	-------------------

第2日目 5月21日(金)

第1会場		
セッションE	MMS	司会：中川 雅史（芝浦工業大学）
9:30 - 9:50	E-1	都市部官民境界基本調査におけるMMSの活用 ○青柳広基・山崎廣二・井町 翔（アジア航測）・その他1名
9:50 - 10:10	E-2	複数の衛星測位システムによるMMSの計測精度の検証 ○岡本直樹・白石宗一郎・山口裕哉（朝日航洋）・その他3名
10:10 - 10:30	E-3	MMSレーザスキャナを用いた蓋付きU字溝の抽出手法の開発 ○高橋元気（国際航業）・増田 宏（電気通信大学）
10:30 - 10:50	E-4	MMS点群とSLAM点群のレジストレーションに関する試行 ○新名恭仁・泉田温人・若泉拓磨（アジア航測）・その他2名

10:50 - 11:50

セッションF i-Construction		
11:50 - 12:10	F-1	埋設管施工におけるSfM/MVS点群を用いた掘削構内の3Dモデリング ○栗田航貴・中川雅史（芝浦工業大学）
12:10 - 12:30	F-2	固定翼UAVレーザおよびUAVレーザ測深を用いた海岸保全施設点検に関する報告 ○中野一也・茨木康広・大森康至（朝日航洋）
12:30 - 12:50	F-3	セマンティックセグメンテーションによる河川異常箇所の自動抽出 ○林 雨亭・吉岡小百合・下野友裕（国際航業）・その他1名
12:50 - 13:10	F-4	橋梁点検のためのUAVによる撮影方法と3次元モデル構築方法に関する考察 ○下川光治・森川博邦・服部達也（土木研究所）

13:10 - 13:20

特別講演		
13:20 - 14:00		司会：國井 洋一（東京農業大学）
題目：「3D都市モデルによる都市の情報基盤化とデータ駆動型まちづくりへの活用」 講師：瀬戸 寿一 氏（東京大学空間情報科学研究センター 特任講師）		

14:00 - 14:10

閉会のあいさつ

第2会場		
セッションG	植生	司会：遠藤 貴宏（RESTEC）
9:30 - 9:50	G-1	分光反射特性を用いたワサビ葉のクロロフィル/カロテノイド含量比の評価 ○菌部 礼・山下寛人・三原春美（静岡大学）・その他2名
9:50 - 10:10	G-2	Countrywide Monitoring of Shannon and Simpson Diversity at Plant Community Level ○Ram C. Sharma・Keitarou Hara（Tokyo University of Information Sciences）
10:10 - 10:30	G-3	Sentinel1による水稲の生長曲線を元にした北朝鮮の水田収穫面積の推定 ○中園悦子・竹内 渉（東京大学）
10:30 - 10:50	G-4	UAV画像を用いたCNNによる水田雑草判別に関する基礎的研究 小谷野郁弥・○後藤真太郎（立正大学）

昼食

セッションH 森林		
11:50 - 12:10	H-1	大規模ラージフットプリントライダデータセットの整備 ○澤田義人・三橋 怜・林 真智（JAXA）・その他2名
12:10 - 12:30	H-2	ライダと画像データの融合による樹冠高マップ生成アルゴリズムの開発 ○澤田義人・三橋 怜・今井 正（JAXA）・その他1名
12:30 - 12:50	H-3	UAVを使用したSfMによる植生のBRF観測手法 ○村井亮介・高木方隆（高知工科大学）

休憩

<講演概要>：詳細は追ってお知らせいたします

副会長